

京都大学防災研究所 令和元年度 共同研究報告

平成8年度より、全国共同利用研究所として共同研究を実施している。平成22年度からは「自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点」として新たな枠組みで共同研究課題の募集を行った。応募があった研究課題は、共同利用・共同研究拠点委員会で公正な審査のうえ採択が決定される。令和元年度の各種目についての応募件数、採択件数及び共同研究費は次の表のとおりである。

	応募 件数	採択 件数	共同研究費合計 (千円)
一般共同研究(継続課題)	-	10	11,633
一般共同研究(令和元年-令和2年度)	26	9	9,618
国際共同研究(継続課題)	-	4	7,177
国際共同研究(令和元年-令和2年度)	15	5	8,538
一般研究集会	16	11	5,777
長期滞在型共同研究	8	3	1,864
短期滞在型共同研究	1	1	264
地域防災実践型共同研究(一般)(継続課題)	-	2	2,467
地域防災実践型共同研究(一般)(令和元年-令和2年度)	3	2	1,812
地域防災実践型共同研究(特定)	-	1	3,750
萌芽的共同研究	11	5	1,283
重点推進型共同研究	2	2	3,150
拠点研究(一般推進研究)	7	5	12,558
拠点研究(特別推進研究)	1	1	5,367
特定研究集会	4	4	2,393

以下の報告は、令和元年度に実施された一般共同研究19件、国際共同研究9件、一般研究集会11件、長期滞在型共同研究3件、短期滞在型共同研究1件、地域防災実践型共同研究5件、萌芽的共同研究5件、重点推進型共同研究2件、拠点研究6件、特定研究集会4件の報告である。一般共同研究及び萌芽的共同研究の参加者は178名、国際共同研究の参加者は65名、一般研究集会の参加者は994名、長期・短期滞在型共同研究の参加者は21名、地域防災実践型共同研究の参加者は47名、重点推進型共同研究の参加者は52名、拠点研究の参加者は85名、特定研究集会の参加者は401名である。また、これらの共同研究等の採択課題名は、防災研究所要覧に掲載された。

本研究所では、施設・設備のいくつかを所外研究者の利用に供している。それらの利用状況を本報告書の終わりに掲載した。